

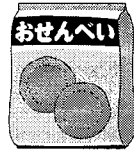
算5-1101チ01



① 次の問いに答えなさい。

[10点×3]

(1) 1gあたりのねだんが安いのはどちらですか。



A  (150g)

B  (250g)

( )

(2) まさやさんの住んでいる市の人口は337840人です。また、市の面積は86km<sup>2</sup>です。この市の人口密度を、上から2けたの概数<sup>がいすう</sup>で求めなさい。

( )

(3) ひろこさんの家では、20m<sup>2</sup>の畑からじゃがいもが42kgとれ、さとしさんの家では、35m<sup>2</sup>の畑から77kgとれました。1m<sup>2</sup>あたりでは、どちらの畑の方が多くとれたといえますか。

( )

② 布1m<sup>2</sup>あたりに14まいのワッペンをぬいつけます。

[10点×2]

(1) 6m<sup>2</sup>の布ではワッペンは何まいいりますか。

( )

(2) 168まいのワッペンをぬいつけるには、何m<sup>2</sup>の布がいりますか。

( )

単位量あたりの大きさ

## 解答

- ① (1) B (2) 約3900人 (3) さとしさんの家の畑 ② (1) 84まい (2) 12m<sup>2</sup>

## 解説

- ① (1) (1gあたりのおかしのねだん) = (おかしのねだん) ÷ (おかしの重さ) より、  
 Aの1gあたりのねだんは、 $210 \div 150 = 1.4$ (円)  
 Bの1gあたりのねだんは、 $325 \div 250 = 1.3$ (円)  
 よって、1gあたりのねだんはBのほうが安い。
- (2) (人口密度) = (人口) ÷ (面積) で求めることができる。  
 答えは、上から2けたの概数<sup>がいすう</sup>で表すので、上から3けた目を四捨五入<sup>ししゃごにゆう</sup>する。  
 $337840 \div 86 = 3928.37\cdots$  約3900人
- (3) 1m<sup>2</sup>あたりでとれるじゃがいもの重さを比べる。  
 (1m<sup>2</sup>あたりのじゃがいもの重さ) = (全体のじゃがいもの重さ) ÷ (畑の面積) より、  
 ひろこさんの畑 …  $42 \div 20 = 2.1$ (kg)  
 さとしさんの畑 …  $77 \div 35 = 2.2$ (kg)  
 よって、さとしさんの家の畑のほうが多くとれた。
- ② (1) 1m<sup>2</sup>あたり14まいだから、6m<sup>2</sup>では、  
 $14 \times 6 = 84$ (まい)
- (2) 1m<sup>2</sup>あたり14まいだから、168まいでは、  
 $168 \div 14 = 12$ (m<sup>2</sup>)